
「自己免疫性膵炎、IgG4 関連疾患に関する後方視的観察研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2010年1月1日から2022年11月30日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、自己免疫性膵炎、IgG4 関連疾患と診断され、検査・治療を受けられた方を対象としております。

2. 研究の目的

自己免疫性膵炎、IgG4 関連疾患は近年増加傾向を認めています。比較的新しい疾患概念のため、今後の研究が必要な分野であると考えられます。診断方法に関してはある程度確立されてきていますが、治療法に関してはエビデンスが少なく、再発した場合の治療方法も定まったものはありません。今回、当院でこれまでに診療してきた自己免疫性膵炎、IgG4 関連疾患の患者さんを調査し、至適な治療法や再発に寄与する因子などを検討することを目的とし、本研究を計画しました。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年12月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療記録、血液検査、画像検査、内視鏡手技に関する情報などを用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医大総合医療センターにおいて、研究責任者である松原 三郎が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

自己免疫性膵炎、IgG4 関連疾患と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 松原 三郎(研究責任者)
- ・埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 須田健太郎
- ・埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 中川 慧人
- ・埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 大塚 武史

- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 岡 政志
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 名越 澄子

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 須田 健太郎

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3564（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：自己免疫性膵炎、IgG4 関連疾患に関する後方視的観察研究

○研究代表者：埼玉医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 松原 三郎